

科目分類	看護専門科目（母子看護学）	開講時期	1・2年	前期		
研究キーワード	周産期 周産期診断 妊娠合併症 産科救急 母子感症					
科目名	周産期治療看護学特論					
英文	Advanced Study in Perinatal Care Nursing					
選択／必修	選択	単位数（時間数）	2単位	30時間	授業形態	講義
担当教員	茂庭 将彦 ・ 住本 和博					
メールアドレス	n-moniwa@tsuruga-nu.ac.jp (茂庭) k-sumimoto@tsuruga-nu.ac.jp (住本)	オフィスアワー	随時相談に応じます。			

授業目的	妊娠の診断、妊婦管理、周産期合併症および合併症妊娠の診断と対応について教授する。
授業概要	女性の妊娠および胎児の発育に伴う身体的変化について生理学に基づき正確に理解する。さらに妊娠の診断、妊婦管理、産科異常の診断と治療、分娩時の異常徴候の判断と緊急処置について具体的症例をもとに理解を深める。また、妊婦検診時に用いる超音波診断装置および胎児心拍陣痛計については、原理と診断法について理解を深める。
授業計画	第1回 月経に関わる健康課題（茂庭） 第2回 妊娠の生理・診断（茂庭） 第3回 妊婦健診で用いる診断技術（茂庭） 第4・5回 産科異常の診断と対応（茂庭） 第6・7回 妊娠期感染症の診断と対応、母子感染症を含む（茂庭） 第8・9回 超音波診断法を用いた周産期診断技法（診断演習を含む）（住本） 第10・11回 胎児心拍陣痛計を用いた診断技法（診断演習を含む）（住本） 第12・13回 合併症妊娠の診断と対応（茂庭） 第14回 産科救急処置（茂庭） 第15回 産褥うつ病の診断と対応（茂庭）
教材 参考文献等	参考文献 日本産科婦人科学会他編；産婦人科診療ガイドライン-産科編 2014
成績評価 基準・方法	レポート（50%）、プレゼンテーション（50%）

履修要件	なし
関連科目	なし
留意事項 その他	なし